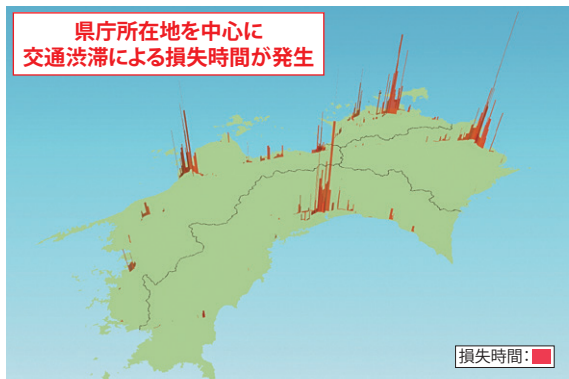




四国の交通渋滞の分布と旅行速度

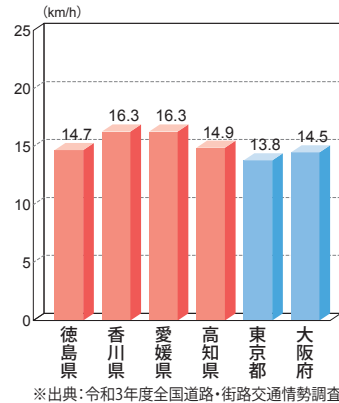
- 四国の交通渋滞は、県庁所在地及びその周辺に集中
- 人口集中地区の混雑時平均旅行速度は、東京や大阪に近く低い値

■ 直轄国道における損失時間(万人時間/年km)



※損失時間・・・渋滞による遅れで失われた時間
 出典：令和3年度全国道路・街路交通情勢調査、ETC2.0プローブデータ
 (令和6年4月～令和7年2月)

■ 人口集中地区(商業地)における直轄国道の混雑時平均旅行速度



※出典：令和3年度全国道路・街路交通情勢調査

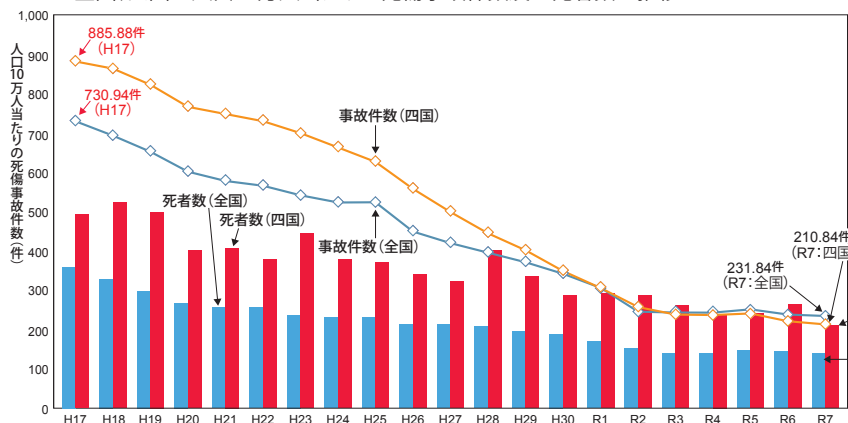


徳島市中洲町付近の渋滞状況 国道11号
 ※混雑時平均旅行速度：朝または夕方(ラッシュ時間帯 7時～9時、17時～19時)の平均速度

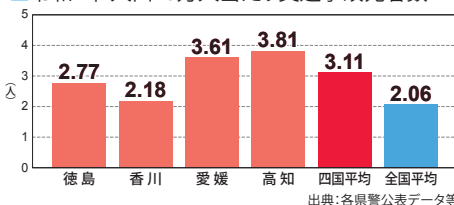
交通事故件数・死者数と高齢者の割合

- 交通事故による死者数、死傷事故件数ともに近年減少傾向
- 人口10万人当たり死者数は全国平均を上回り、特に高齢者の割合が高い

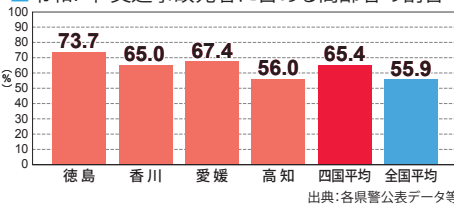
■ 全国、四国の人口10万人当たりの死傷事故件数及び死者数の推移



■ 令和7年 人口10万人当たり交通事故死者数



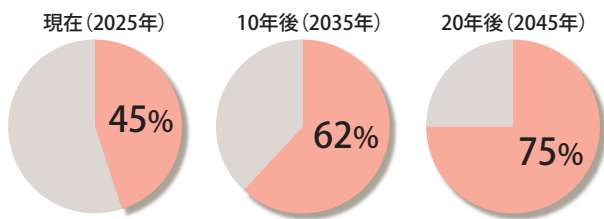
■ 令和7年 交通事故死者に占める高齢者の割合



インフラの老朽化(橋梁)

- 四国管内の直轄管理の橋梁2,753橋のうち、高度経済成長期に建設された橋梁は約37%
- このため、建設後50年以上経過する橋梁は今後急速に増加し、インフラの老朽化時代を迎える

■ 建設後50年以上の橋梁箇所数



建設後50年以上の橋梁 (赤) 建設後50年未満の橋梁 (白)

四国地方整備局作成(橋梁数は令和8年3月末時点)



老朽化により損傷の著しい橋梁(例)